



# JPNIC Open Policy Meeting 5

2003/12/05

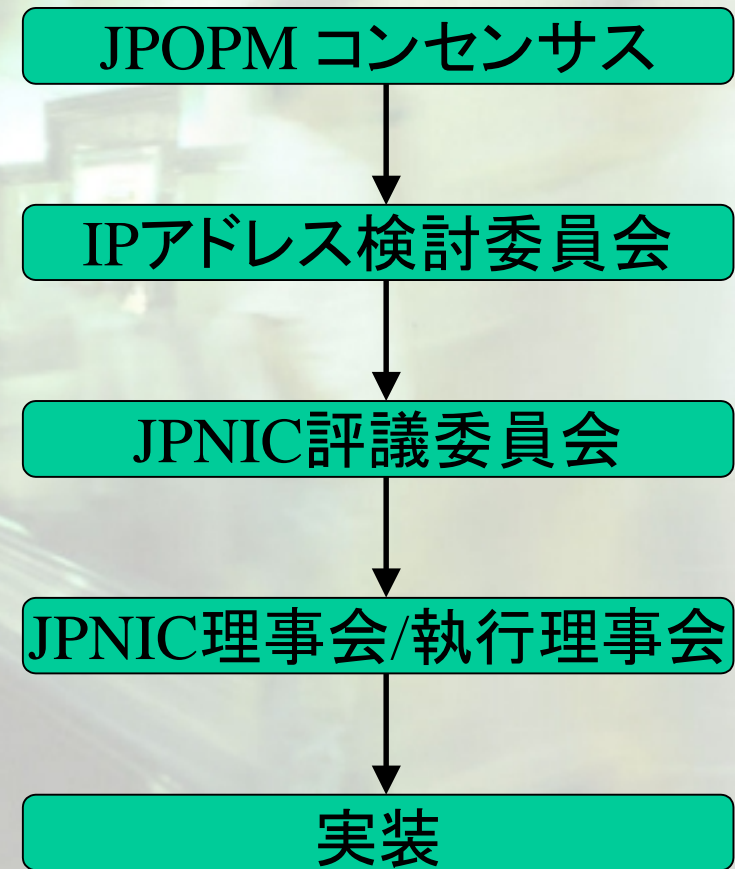
Pacifico Yokohama  
InternetWeek2003

# JPOPMの趣旨

- 国内のIPアドレスポリシーについてオープンに議論
  - 一般参加者(個人)、指定事業者、JPNICスタッフなど、様々な方々が参加して議論
- ボトムアップ型のポリシー作成の体制
  - APNICを手本に
  - コンセンサスベースのアドレスポリシー形成
- 国内に閉じないものは、議論をまとめAPNICへ提案
- JPNICスタッフも提案者・参加者の一人

# JPOPM – コンセンサスから実施まで

- JPOPMでコンセンサスに達した提案は、IPアドレス検討委員会で、その妥当性について再度検討が行われます。
- その結果を提案と言う形で、JPNIC評議委員会に提出し、総合的観点からの検討を加えます。
- この結果を元にIPアドレス事業部にて実装の検討を行い、実行理事会または理事会の審議に移します。
- 執行理事会での審議通過後に実装となります。
- 施行に当たって関係する各方面と事前に調整します。例えば、指定事業者の方々など
- 場合によって、実装不可の判断がされるときがありますが、そのときは、その旨をJPOPMに報告。必要があれば、再度JPOPMの場から検討を始めます。



# 本日のAgenda

- 09:30-09:40 挨拶
- 09:40-10:00 (I) JPNIC Update
- 10:00-10:40 (I) APNICミーティングに関する対応事項
- 10:40-10:55 (I) 逆引きDNS設定状況の調査結果のご報告
- 10:55-11:15 (I) 特殊用途用プロバイダ非依存アドレス割り当てサービスの検討状況について
- 11:15-12:00 (I) IPv6専門家チームからの活動報告
- 12:00-13:00 ~昼休み~
- 13:00-13:15 (I) 海外レジストリ関連トピックス
- 13:15-13:30 (P) JPNICポリシー文書の改訂について
- 13:30-14:00 まとめ